

## ブドウ「シャインマスカット」の収穫期は果皮カラーチャートで判断できる

[要約] ブドウ「シャインマスカット」の収穫期の果皮色は、黄緑色～穏緑黄色の5段階（果皮カラーチャート値1～5）に分けられる。果皮色は黄色になるほど糖度が高く、酸含量が少なくなる。満開後日数のみで収穫すると品質にばらつきが生じるので、果皮カラーチャートも利用して収穫する。

茨城県農業総合センター園芸研究所	平成23年度	成果 区分	技術情報
------------------	--------	----------	------

### 1. 背景・ねらい

黒や赤に着色する「巨峰」や「ピオーネ」などでは、果皮色票（果皮カラーチャート）が市販され、果皮色の着色程度・満開後日数・食味等から収穫期が判断されている。一方、黄緑色の「シャインマスカット」は利用できる果皮カラーチャートがなく、経験的に収穫期の判断を行っている。

そこで、「シャインマスカット」の果皮色の変化を指標化し、収穫期の判断指標となるカラーチャートを作製する。

### 2. 成果の内容・特徴

- 1) 「シャインマスカット」の果皮色は、黄緑色～穏緑黄色の5段階に分けることができる。日本園芸植物標準色票の近似色で、果皮カラーチャート値1～5を表示することができる（図1）。
- 2) 満開後日数の経過とともに糖度は上昇し、酸含量は低下するが、満開後日数による収穫では、糖度や酸含量のばらつきが大きい。満開後90日では糖度が18以上、酸含量が0.3g/100mL以下の果実もあるが、糖度が16程度の果実もある（図2）。
- 3) 果皮色が黄色になる（果皮カラーチャート値が大きい）ほど糖度が高くなり、酸含量が少なくなる。緑黄色～穏緑黄色（果皮カラーチャート値3以上）で概ね糖度が18以上、酸含量が0.3g/100mL以下となる（図3）。

### 3. 成果の活用面・留意点

- 1) 本県ブドウの主要作型であるトンネル被覆などによる雨よけ無加温栽培の結果であり、加温栽培では別途検討を要する。
- 2) 栽培条件（果房への光条件、養水分管理）により収穫期が前後する可能性があるため、収穫は果皮色、満開後日数、食味を総合的に判断して行う。
- 3) 樹冠面積当たりの着房数が多いと収穫期が遅れる可能性があるため、適正な着果管理を行う。
- 4) ブルームを拭き取らずに、房の平均的な色あいの3カ所程度を樹冠下などの明るい日陰で観察する。

#### 4. 具体的データ

果皮カラー チャート値	1	2	3	4	5
日本園芸植物 標準色票	黄緑 3311	鮮黄緑 3105	緑黄 2911	緑黄 2707	穏緑黄 2711

図1 試作したブドウ「シャインマスカット」果皮カラーチャート

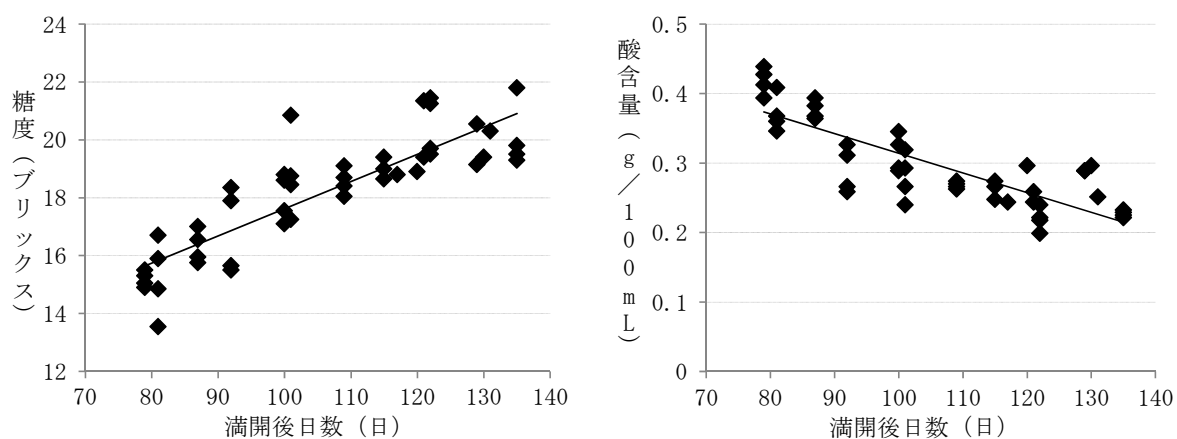


図2 満開後日数と糖度および酸含量

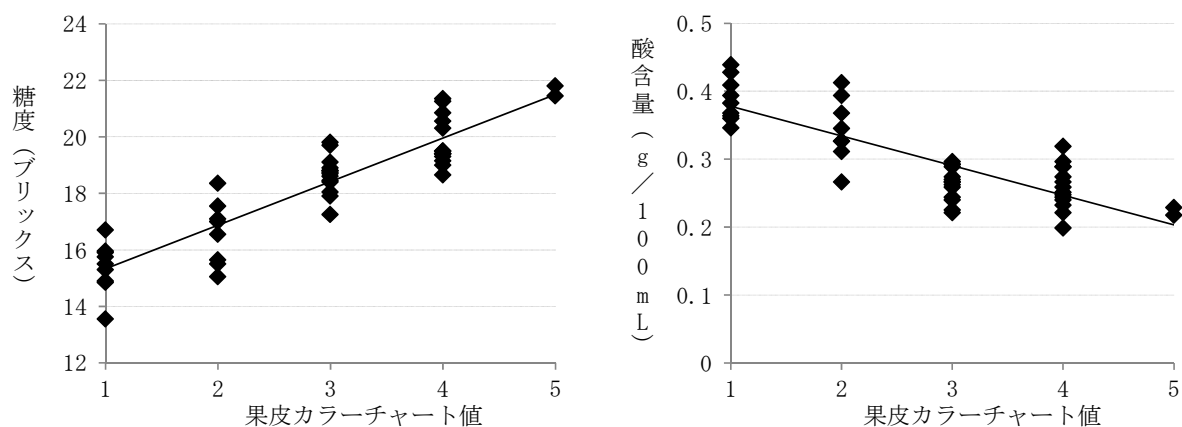


図3 果皮カラーチャート値と糖度および酸含量

●耕種概要：供試樹は樹齢8年生と14年生の「シャインマスカット」2樹で、短梢せん定平行整枝による種なし栽培である。新梢の摘心は、着房位置より先端側の本葉は5枚を残し、各節から発生した副梢葉は着房位置より基部側が3～5枚、着房位置より先端側が1枚残した。樹元に盛り土をして養水分を集中的に管理し、10a 当たり年間の施肥窒素量は8 kg 程度とした。

#### 5. 試験課題名・試験期間・担当研究室

ブドウ「シャインマスカット」の高品質安定生産技術の確立・平成 21～23 年度・果樹研究室